2026 年度　酪農学研究科　修士課程　第 2 期入学試験問題

（選択：　酪農機械学　）

【出題の意図】

問題 1 では，放牧酪農の実習経験を有する学生を対象に，給水設備や通路などの施設整備が放牧管理に果たす役割を，家畜の行動，作業性，草地管理のいずれかの観点から論理的に説明できるかを評価することを目的とした。実体験の記述にとどまらず，施設整備が不十分な場合に生じる問題を因果関係に基づいて整理し，酪農機械学・農業施設学の視点で捉える基礎的能力を確認する。

問題 2 では，酪農機械学および農業施設学の分野で一般的に用いられる基礎用語について，その意味や役割を適切に説明できるかを評価することを目的とする。実践酪農学サブコースでの経験を通じて見聞きした用語を，単なる用語知識にとどめず，機械・施設・システムとして整理し，言語化できる基礎的能力を確認する。

以上により，受験者の背景や関心分野を踏まえつつ，大学院進学者として求められる基礎理解力と説明力を評価する。